

Press Release

2019年6月19日

株式会社シニアライフクリエイト

報道関係者各位

自宅で暮らす高齢者 「クーラー嫌い、電気代がもったいない」 熱中症からシニアを守る 宅配弁当と“うちわ”で啓蒙 15年続く取り組み 今年も6月13日から全国の利用者に一斉配布

高齢者専門宅配弁当サービスを展開する株式会社シニアライフクリエイト（本社：東京都港区、代表取締役社長：高橋洋）が運営する高齢者専門宅配弁当「宅配クック ワン・ツウ・スリー」は、15年前から弁当と一緒にうちわを配布しています。今年も6月13日から全国で合計64,500個のうちわの配布を開始しました。

「お水飲んでる？クーラーつけたほうがいいよ！」 うちわをきっかけに声をかける

近年では「熱中症」で救急搬送される人、中には命にかかる状態になる人も増えています。厚生労働省が配布する「熱中症予防のために」では、熱中症のおよそ半数は65歳以上の高齢者であり、高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下し、暑さに対するからだの調整機能も低下しているため、注意が必要との記載があります。実際に屋外ではなく、自宅で熱中症になったというニュースも聞きますが、特に一人暮らしの高齢者は「電気代がもったいないから」「クーラーは嫌い」とエアコンを極力使わない人も少なくありません。

当社は、15年前から宅配弁当を利用しているお客様に、うちわの配布をしています。弁当は毎日届けているため、お客様とは“顔なじみ”になっており、お弁当を渡すだけでなく会話も多く、“ちょっとした変化”も気付きやすくなっています。暑くなる季節は、「水飲んでる？飲まないといけないよ」「エアコンの温度見てあげようか」と、こまめに声をかけます。毎日弁当を届ける関係だからこそ、一步踏み込んだ声掛けができると考えています。



食欲が落ちやすい季節、低栄養にならないための弁当と月1回の“ご馳走”を

当社は、在宅高齢者の低栄養予防に着目し、栄養価にこだわったお弁当の提供に取り組んでいます。2018年秋からは、低栄養予防・フレイル予防の取り組みを強化し、食が細くなりがちな高齢者でも食べきれる量で1食につき20g(±20%)のたんぱく質量を摂取可能なお弁当の提供を開始しています。量に関しては、残してしまうと栄養が偏ってしまうため、食の細い高齢者でも食べきれる量にこだわっています。暑さによって食欲が低下すると言われる夏は、いつも以上に低栄養にならな

いように気を付ける必要がある季節と言えます。

また、食事は栄養をとるためだけのものではなく、楽しみや生きがいになるものでなければならない、との考えから、毎月1回、高級食材と言われる素材を使った特別メニューで、「自慢したくなるくらい楽しみな食事」を“行事食”として提供しています。6月は「のどぐろ」、7月は「国産うなぎ」、8月は「金華豚」と、食欲が増すメニューを用意しています。

うちわは「ちぎり絵」付きで、会話がさらに広がるように

当社が配布するうちわはオリジナルで用意しており、うちわの表面で「ちぎり絵」を楽しんでいただけるようにしています。出来上がった「うちわのちぎり絵」は、毎月発行している会報誌「あはは」に投稿するお客様も多く、うちわにも楽しみと会話が生まれるよう工夫しています。

今後も当社は、栄養のバランスから健康寿命を伸ばし、食べる喜びを運び、高齢者が安心して豊かに暮らせる環境を提供していきます。



2019年 ちぎり絵のテーマは「海水浴」



6月の行事食「のどぐろとカニの天ぷら弁当」

【会社概要】

会社名： 株式会社シニアライフクリエイト
代表： 代表取締役社長 高橋 洋
本社： 東京都港区三田3丁目12番14号 ニッテン三田ビル6F
TEL. 03-5427-3981
ホームページ： <http://slc-123.co.jp/>
設立： 1999年12月
資本金： 28,000万円
事業内容：
1) 高齢者専門宅配弁当「宅配クック ワン・ツウ・スリー」フランチャイズ本部の運営
2) 高齢者施設向食材卸事業「特助くん」の運営
3) 高齢者向コミュニティサロン「昭和浪漫俱楽部」フランチャイズ本部の運営

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

シニアライフクリエイト広報事務局

担当：柴山（070-1389-0172）

メール：pr@netamoto.co.jp

TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788